

# 住友化学 i - 農力だより

<http://www.i-nouryoku.com/index.html>

第87号 平成24年3月30日  
発行 住友化学(株) アグロ事業部  
お客様相談室 0570-058-669  
編集者 佐伯晴子  
発行責任者 南 圭三郎

## 目次

農家さん訪問記 (71) . . . . .	p. 1
住友化学アグログループ紹介 住友化学園芸(株) . . . . .	p. 7
新農薬紹介 ショウリョクS粒剤・オサキニ1キロ粒剤 . . . . .	p. 8
食の安全性について考える(27) . . . . .	p. 11
今月のお奨め農薬 . . . . .	p. 12
今月のご相談から . . . . .	p. 13
農薬登録情報 . . . . .	p. 14
病虫害発生情報 . . . . .	p. 15
トピックス 「光合星さんが農林水産大臣賞を受賞」 . . . . .	p. 16
アンケート当選者発表 . . . . .	p. 17
最近の「お・・美味しい！」 . . . . .	p. 18
編集後記 . . . . .	p. 19



ハクセキレイ (セキレイ科) とオオイヌノフグリ  
(ゴマノハグサ科) 富樫 信樹 画

## 農家さん訪問記(71)

### 観光農園と地域活性化のリーダー

今回は千葉県館山市の鈴木光雄さん(62才)を訪問しました。館山市は房総半島の南端に近く、



いちごハウスにて 鈴木光雄さん

恵まれた気候と東京に近い環境を活かした観光農園が盛んなところ。鈴木さんは、観光いちご農園「豊房いちご園」を経営するかたわら、パッションフルーツを栽培して次の農業経営の展開を模索するとともに、周辺農地の活用を図り地域活性化のリーダーとして活躍されている農家です。

1月以来、寒波襲来で、日本中が寒さに震えていましたが、訪問した日は寒気が緩み日差しもありました。いちご用ハウスとパッションフルーツの栽培を見学させていただいた後、「豊房いちご園」の事務所でお話を伺いました。

(訪問日：2月8日)

### いちご栽培で収入増を目指す

いちご栽培は、鈴木さんのお父さんが昭和30年代に始めました。当時、水稲作だけでは収入増が見込めず、お父さんは現金収入が見込めるいちご栽培を考えていたところ、知人の紹介で千葉県市川市の市長を通じて、いちご栽培の名人といわれた人からいちごの苗を得ることがで

きました。その頃、いちごはトンネルで栽培されており、温度管理には大変な手間がかかったそうです。出荷先は東京市場ですが、市場への輸送も自分で行っていました。現在のようにパック詰めができなかったのも、いちご栽培の名人から箱詰めの仕方を教わり、木箱を手作りしていました。鈴木さんは小学生の頃学校から帰ると、金鋸を手に木箱作りを手伝ったそうです。箱詰めができて、市場に輸送しなければなりません。自動車の少なかった当時、農家自らが



木箱を背中に背負って、列車で東京に運んでいました。いちごの需要の拡大で、このような苦労があっても栽培農家が増え、周辺地域で 50 軒程度の農家がいちごを栽培していました。

鈴木さんは高校を卒業後、お父さんの手伝いをする形で就農し、始めはお父さんの技術を学びながら栽培を行っていました。鈴木さんが就農した昭和 40 年代になると、JA による集荷場の整備、出荷方法の効率化が行われました。さらに、国の構造改善事業の実施で

農地が整備され、変形の農地が長方形の農地に変わることによって、大型のハウスを建てるのが可能となり、個々の農家及び地域全体のいちご生産量も増加していきました。昭和 50 年代になると、お父さんが市会議員等の公職につくことが多くなり、鈴木さんが経営を担うことになりました。鈴木さんの方針として基本は家族（いちご栽培に従事しているのは、鈴木さん夫妻とお父さん）で栽培作業を行い、定植や出荷など繁忙期のみ、手伝いの人を雇うことを続けています。しかしこの頃、栽培規模拡大によって、作業全体に手が回らなくなってきていました。そこで、農場を観光農園として観光客に来てもらい、観光客がいちごを摘み、その場で食べてもらえれば、収穫の手間も省けると考え、昭和 59 年に「豊房いちご園」を立ち上げました。



## 時流に乗った観光農園

観光農園を立ち上げても、観光客が来なければ経営が成り立ちません。そこで館山市役所のバックアップを受け、旅行業者と連携して観光客を誘致しました。宣伝・誘致のキーワードは「お花畑」とのセット観光です。館山市から南房総市に続く沿線には「お花畑」があり、観光スポットとして有名でした。この「お花畑」と「いちご狩り」をセットにして観光客を誘致し、この事業に周辺の 12 軒の農家が参加しました。しかし、始めの頃はあまり観光客が集まらず、12 軒全体で年間 6 千人程度しか来てもらえませんでした。それでも諦めず、宣伝・誘致活動を続け、徐々に観光客も増えていきました。そして平成 9 年 12 月に転機が訪れました。この年、東京湾アクアラインが開通しました。この開通で観光客がいきなり増加し、平成 10 年 1 月から 3 月にかけての「いちご狩り」シーズンには 23 万人の観光客が館山市内のいちご観光農園を訪れたそうです。鈴木さんの農園にも 1 万 7 千人が訪れました。観光客が訪れるのは土曜日、日曜日



が殆どですので、1日に千人以上の来園者となります。これだけの来園数になると、受付の人が、昼食も食べられない状態になりました。これ以上来園者が増えると、対応が出来なくなるので、旅行者にしばらく止めてくださいと言ったこともあるそうです。このような状態は2年ほどで終わり、来園客は減少しましたが、「お花畑」・「いちご狩り」セットツアーの人気は高く、今でも年間1万人前後の来園者があるそうです。栽培している品種は「紅ほっぺ」、「章姫」、「とちおとめ」、「やよい姫」の4種で、それぞれ違った味を来園者は楽しめます。

## 美味しいいちごは土作りから

美味しいいちごはやはり土作りが基本です。観光農園を始める前は、いちごの味は勿論ですが、安定した収量を確保する目線で、肥料設計を行っていました。しかし、観光農園を始めて、いちごを食べた観光客から直接感想を聞くようになると、品質への意識がより高くなり、肥培管理をさらに工夫する必要を感じていました。一方で栽培作業の効率化は避けられません。そこで、鈴木さんは次のような方法でこの問題を解決してきました。通常、農家は収穫後、親株を地際で刈り取り、罹病した親株は除去していますが、この作業は大変労力がかかり、疲れるそうです。これに対し鈴木さんはいちごの収穫が終わると、残った株をそのまま鋤き込んでいます。このような方法では病気が蔓延する危険があり、周りの農家もこのことを指摘するそうです。鈴木さんはこれに対して、太陽熱消毒で対応しています。収穫が終わるとマルチと灌水用チューブを取り除き、ハウス内に入水して、土壌表面にビニールを張ります。この状態で7月、8月の2ヶ月を経過すると、地中温度が高くなり、病害菌が死滅し、病気の発生を予防できます。さらに、肥培管理に独特の工夫をしています。まず、農地を3分割します。3分割した1番目の場所には5月にソルゴーを播種します。ソルゴーは5月、6月で大きくなり、7月には鋤き込まれます。2番目の場所には完熟堆肥をたっぷり入れ、3番目の場所には海草残渣と牛肥を入れます。いずれの場所もこの後太陽熱で消毒されます。ソルゴーを育てる目的は線虫対策とともに根が深く入ることで、水はけの良い土壌を作るためです。完熟堆肥をたっぷり入れることで、土壌は団粒構造が発達し、ふかふかになります。海草残渣を入れると、ミネラルが補給されるためか、いちごの味が良くなるそうです。海草残渣の効果は一般には知られていませんでしたが、一部の農家で実施されていました。これを知った鈴木さんは海草残渣を出す食品加工会社からこれを譲り受けて施用しています。海草残渣は当初、無料で大量に入手できましたが、海草残渣の効果を知った周辺農家が色々な作物に使用するようになり、入手量が減ってきており、次の手を考える必要に迫られています。その一つとして鰹節の製造過程で出る煮汁が肥料として利用できることをある農業関係の本で知り、これを購入し、新たな肥料として利用する方法を試んでいます。このように3分割した農地で、夫々異なる肥培管理をし、これをローテーションして、いちご栽培に適した土壌を確保すると共に、作業の効率化を図っています。このようにし



て現在は6連棟のハウス2箇所を含む21棟のハウスで農園を経営しています。

## パッションフルーツの栽培と加工

このように、いちごの観光農園で安定した経営を行っていましたが、鈴木さんはいちごだけでは物足らなくなってきました。そこで、考えたのがパッションフルーツの栽培です。25年ほ



ど前、友人が小笠原の父島から持ち帰った3本の苗から1本を譲り受けました。当時、鈴木さんは栽培方法が全く判らず、とりあえず地植えにしたところ、生育が旺盛でたちまち地面を覆うほど生長しました。その後、平成18年に300坪のハウスを建て、先ず180坪で本格的に栽培を始めました。県に教えを請うと、県の担当者が鹿児島県に出かけて栽培方法を学んできて、鈴木さんに伝授してくれたそうです。これに基づいて、地植えではなく棚仕立てとし、多肥条件で土壤水分を多めにした結果、1年で棚一杯に生長しました。しかし、棚仕立てでは管理作業が大変になるので、1列で3本のすだれ仕立てに切り替え、180坪で7列(21本)を栽培したところ、平成21年には1万個以上の収穫となりました。現在は300坪で栽培しています。栽培に自信を持った鈴木さんは、

パッションフルーツの産地化を目指すと共に、ジュース製造会社への販売や加工品製造も企画しています。去年は、ジュースを加工してゼリーやカステラを作りました。これを千葉テレビのテレビアンケートに持ち込み、商品をアピールしています。さらに、館山市の隣の鴨川市にある工場と提携し、アイスクリームを作り、「パッションアイスマルク」と名付けて販売しています。また、この噂を聞きつけた東京・青山のフランス菓子製菓店



シールです

からジュースを納入して欲しいと要望され、

フランスの方が来園されました。しかし、この製菓店が要望したジュースの量が300Lで、この量を確保するには完熟したパッションフルーツの果実が1万5千個必要であり、現在の規模では対応できないのでお断りしたそうです。



すだれ状のパッションフルーツハウスにて

## 地域活性化と後継者育成

鈴木さんの家族は現在、お父さん、奥さん、長男、次男の5人です。長男は農機メーカーに勤務し、次男は1.5ヘクタールの水田を任され、一人ですべての作業をやっていきますので、後

継者を心配する必要はありませんが、農業従事者の高齢化と後継者不足はこの地域でも深刻な問題です。

以前、関東農政局の担当者が講演会で「農地を守る」と発言した時、農地は「守る」ではなく、「活用する道」を探るべきであると反論したそうです。鈴木さんはこの問題を少しでも解決するため、平成16年に「豊房を農業で元気にする会」を立ち上げました。この会は鈴木さんと同



体験学習の案内板

年代の所謂「団塊の世代」の方に声をかけて、高齢化で農作業が困難になった農家の農地を活用して、いちじく、なばな、カナリヤナスの栽培を指導しています。この3作物はすでに流通も確保されており、会員自ら栽培・出荷できるまでをサポートしています。さらに、「豊房を農業で元気にする会」は館山体験交流協会から依頼をうけて、農作業の体験学習教室もおこなっています。去年は小学生、中学生を中心に千人を受け入れ、田植えを体験させています。体験学習参加者は体験料を支払います。体験料の一部は、農地を提供し、田植えの準備・指導を行った農家に渡され、残りは「豊房を農業で元気にする会」

で所有する農機具の更新費用に当てるべく貯金しています。後継者は未だ不足ですが、農業をやりたい人も出てきています。例えばIT企業に勤めていた人が、高齢となった農家の農地を借りて、就農したことがありました。この時、農地の貸借に関する手続きで紛糾したことがありましたが、鈴木さんが仲立ちして解決し、現在は軌道にのっています。この内容はテレビ東京で一年間のドキュメント番組として放映されたので、記憶にある方もいるかと思います。

鈴木さんの関心は放棄田に発生する雑草が環境に及ぼす影響にも広がっています。これを放置し、雑草の花粉が大量に飛散するとアレルギーの原因にもなり、生活環境の悪化を招くと考え、放棄田を出さない取り組みをこれからも続けていくつもりと話しておられました。

## 終わりに



ここで話を聞きました

鈴木さんのお話を聞いていると、ずんずん話の中に引き込まれて行きそうになりました。夢だけではない、野望と言うのでしょうか、パッションフルーツの加工（普及）にかける熱い想いがどんどん伝わってきました。鈴木さんが商品化すると、たちまち真似をされてしまったというお話でしたが、真似をされるという事は、鈴木さんのアイデアが的を射ている証だと思います。次はどんな商品を生み出すのが楽しみです。

取材をするまで、一度も手にした事がなかったパッションフルーツですが、この機会に私なりの食べ方を工夫するのも面白いかなと思いました。

鈴木さんにはお忙しい中、快く取材に応じていただき、楽しいお話に日の暮れるのを忘れるほどでした。改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

パッションフルーツはみどり色から茶色になると食べごろ 種がいっぱいありました



こんな感じで実っています



食べごろです  
皮が固いです



半分にすると・・・

**\*\*\*ヨーグルトにかけて食べたら美味しかったです\*\*\***

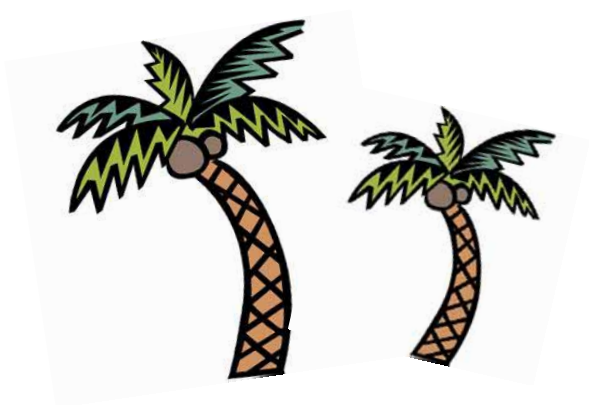
初めて訪れた館山市、駅前は南国スペインの町のようにでありながら、正面の山の上には館山城の天守閣が望める不思議な趣を感じながら帰途につきました。



(山脇・手塚)

天守閣です。

[目次へ戻る](#)



住友化学アググループ紹介

住友化学園芸株式会社



住友化学園芸

殺虫剤

野菜・果樹・花の害虫に

## ベニカ®水溶剤

★農林水産登録第21501号

クロチアニジン水溶剤 [有効成分] クロチアニジン……16.0% [性状] 青緑色水溶性顆粒

- 野菜・果樹・花など幅広い植物に使用できます。
- 有効成分が葉や茎から吸収されて植物体内にゆきわたり、殺虫効果が持続するすぐれた浸透移行性殺虫剤です。また、有効成分は葉の表から裏に移行しますので葉裏に隠れている害虫にも有効です。
- コナジラミ、カイガラムシ、カメムシ、ケムシ、アオムシ、カミキリムシ、コガネムシ、オリーブアナアキゾウムシ等の害虫にも効果的です。



0.5g×10袋入

【適用作物と適用害虫】(適用作物、適用害虫のみ抜粋、2012.3.7現在の登録内容)

作物名	適用害虫名	作物名	適用害虫名
ばら	アブラムシ類、ミカンキイロアザミウマ	ばれいしょ	アブラムシ類、テントウムシダマシ類
きく	アブラムシ類、カメムシ類、アザミウマ類、ハモグリバエ類、ナモグリバエ	みょうが(花穂、茎葉)	ナスコナカイガラムシ
花き類・観葉植物(ばら、きくを除く)	アブラムシ類	りんご	アブラムシ類、カメムシ類、ケムシ類、コナカイガラムシ類、リンゴワタムシ、シンクイムシ類、キンモンホソガ、ギンモンハモグリガ
だいこん、みずな、オクラ、かぼちゃ、食用へちま、あんず、豆類(種実、ただしだいたいず、らっかせいを除く)	アブラムシ類	なし	アブラムシ類、カメムシ類、コナカイガラムシ類、シンクイムシ類、チュウゴクナシキジラミ
つつじ類	ツツジゲンバイ	もも	アブラムシ類、カメムシ類、コガネムシ類、シンクイムシ類、モモハモグリガ
げっきつ	ミカンキジラミ	すもも	アブラムシ類、カメムシ類
トマト、ミニトマト	アブラムシ類、コナジラミ類、ハモグリバエ類	ネクタリン	アブラムシ類、カメムシ類、コガネムシ類、シンクイムシ類、モモハモグリガ
なす	アブラムシ類、コナジラミ類、マメハモグリバエ、ミナミキイロアザミウマ、ハモグリバエ類	おうとう	カメムシ類、オウトウショウジョウバエ
きゅうり、ピーマン	アブラムシ類、コナジラミ類、ミナミキイロアザミウマ	うめ	アブラムシ類、ケムシ類、カメムシ類、ケシキスイ類
にがうり、とうがん	ミナミキイロアザミウマ	ぶどう	コナカイガラムシ類、チャノキイロアザミウマ、フタテンヒメヨコバイ、カメムシ類、コガネムシ類
メロン	アブラムシ類、コナジラミ類、ミナミキイロアザミウマ、トマトハモグリバエ	かき	カキノヘタムシガ、カメムシ類、コナカイガラムシ類、アザミウマ類、カキノヒメヨコバイ
すいか	アブラムシ類、ミナミキイロアザミウマ、ウリハムシ	かんきつ	アブラムシ類、ミカンハモグリガ、アザミウマ類、ケシキスイ類、コアオハナムグリ、ツノロウムシ、コナカイガラムシ類、ゴマダラカミキリ、カメムシ類、アゲハ類、アカマルカイガラムシ、ミカンキジラミ、ミカンバエ

作物名	適用害虫名	作物名	適用害虫名
えだまめ	アブラムシ類、カメムシ類、 フタスジヒメハムシ	かんきつ（苗木）	ミカンハモグリガ
だいず	アブラムシ類、カメムシ類、マメシクイ ガ、フタスジヒメハムシ	ブルーベリー	アブラムシ類、ケムシ類
チンゲンサイ	アブラムシ類、ハモグリバエ類	マンゴー	コナカイガラムシ類、アザミウマ類
レタス、非結球レタス	アブラムシ類、ナモグリバエ	いちじく	アザミウマ類
キャベツ、ブロッコリー	アブラムシ類、アオムシ、コナガ	パイナップル	ヒラタカタカイガラムシ、 ナガカタカイガラムシ
ねぎ	ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ	オリーブ	オリーブアナアキゾウムシ
にら	アブラムシ類、ネギアザミウマ	茶	コミカンアブラムシ、チャトゲコナジラミ、 チャノキイロアザミウマ、チャノミドリヒ メヨコバイ、チャノホソガ
アスパラガス	アブラムシ類、ネギアザミウマ、 ジュウシホシクビナガハムシ		

※ 本剤は主に、2,000～4,000倍に希釈して使用します。希釈倍数は作物ごとに異なります。

ベニカ水溶剤のお問い合わせはこちらまで・・  
住友化学園芸株式会社 電話：03 - 3551 - 1128

[目次へ戻る](#)

## 新農薬紹介

今年は全国的に梅の開花が大幅に遅れ、桜の開花も平年より数日遅れとなりそうですが、既に水稻種子の準備など春の農作業にとりかかっておられる地域も多いかと思えます。

今号では昨年11月に登録認可となり、今年3月より販売を開始した( )、ちょっと風変わりな新水稻用除草剤2剤『ショウリョクS粒剤』と『オサキニ1キロ粒剤』をご紹介します。

何が風変わりかと言いますと、『ショウリョクS粒剤』は雑草防除と同時にスクミリンゴガイの食害を防止する成分を含む言わば【殺虫除草剤】です。また『オサキニ1キロ粒剤』は直播水稻のみに登録を有する【直播水稻専用除草剤】です。

それでは各薬剤について、その特長などを紹介いたします。

『オサキニ1キロ粒剤』は、本年度は一部地域での試験販売となります

## 新規 水稻用初期一発処理除草剤

### ショウリョクS粒剤

#### 【特長】

①SU抵抗性雑草（ホタルイ、コナギなど）をはじめ広範囲の雑草に高い効果。

ノビエはもちろん、近年増加傾向のコナギ、アゼナ等の一年生広葉雑草、ホタルイ等のカヤツリグサ科雑草に高い効果を示します。また全国的に問題になっているSU抵抗性雑草にも高い効果を示します。

②スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の食害防止と雑草防除が同時にできる。

成分にカルタップ（パダン）を含み、スクミリンゴガイの食害を防止することができます。

③移植直後からノビエ2葉期まで散布可能。

スクミリンゴガイの食害防止や、雑草防除のポイントは移植後できるだけ早く散布することです。ショウリョクS粒剤は移植直後から使用できますので、早期散布で初期の食害防止、及び雑草防除に安定した効果が期待できます。



次頁へ続く



## 【上手にお使いいただくために】

### ①散布タイミング

代かきから移植まではあまり期間を長くおかず、移植直後からノビエの2葉期までのなるべく早い時期に散布してください。

### ②水管理

本剤散布後は少なくとも3～4日間は通常の湛水状態（3～5cm）を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。また入水は静かに行なってください。

※なお本剤は蚕、水産動植物に影響を及ぼすので、注意してご使用ください。

## 【適用と使用方法】 ショウリョクS粒剤 農林水産省登録 第22997号

作物名	適用病害虫名 及び雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の 使用回数	使 方 法	適用地帯
移植 水 稲	<b>スクミリンゴガイ (食害防止)</b> 及び 水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	<b>移植直後～ ノビエ2葉期</b> ただし、 移植後 30日まで	壤土～ 埴土	<b>3 kg /10a</b>	1 回	湛 散 水 布	関東・東山・ 東海、近畿・ 中国・四国、 九州の普通期 栽培地帯及び 関東・東山・ 東海、九州の 早期栽培地帯

## 新規 直播用初・中期一発処理除草剤 オサキニ1キロ粒剤

【特長】 本年度は一部地域での試験販売となります

### ①直播専用の初・中期一発処理除草剤。

オサキニ1キロ粒剤は直播水稻専用に関係された初・中期一発処理除草剤です。湛水直播水稻、乾田直播水稻どちらでも使用できます。また早期に使用することで、除草剤の散布回数の低減につながる可能性があります。

### ②播種直後からノビエ3葉期まで長期間使用できる。

雑草は水田に水が入る前から活動を開始しています。イネが大きくなるのを待っていると、雑草に効果のある時期を失う場合があります。オサキニ1キロ粒剤は播種直後から使用できますので、散布適期を逃しません。また作業スケジュールに応じた散布も可能となります。

### ③SU抵抗性雑草（ホタルイ、コナギ）をはじめ広範囲の雑草に効く。

ノビエはもちろん、コナギ、アゼナ等の一年生広葉雑草、ホタルイ等のカヤツリグサ科雑草に高い効果を示します。また全国的に問題になっているSU抵抗性のホタルイ、コナギにも高い効果を示します。（ただしSU抵抗性のアゼナ、ミゾハコベなどに効果が劣る場合があります。またノビエは発芽し2葉位まで生育しますが、その後ゆっくり枯死します。）

### ④通常の水管理で使用できる。

湛水出芽、落水出芽いずれの出芽方式にも対応可能です。（散布後7日間の止水期間は守ってください。）



次頁へ続く

## 【上手にお使いいただくために】

### ①散布タイミング

代かきから播種まではあまり期間を長くおかず、播種直後からノビエの3葉期までの期間で、なるべく早いタイミングで散布してください。特に多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので適期に使用するよう注意してください。

### ②水管理

本剤散布後7日間は落水、かけ流しはしないで下さい。また入水は静かにおこなってください。乾田直播の場合は、入水後しばらくは漏水が多く、効果不足の出るおそれがあるので、漏水が少なくなってから散布してください。(入水後5日程度経過してから散布)

## 【適用と使用方法】オサキニ1キ口粒剤 農林水産省登録 第23001号

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
直播水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	は種直後～ ノビエ3葉期 ただし、 収穫90日前 まで	砂壤土 ～ 埴土	1 kg/10a	1回	湛水散布 又は ごく浅く湛 水して散布	全域

※本文中のSU抵抗性とはスルホニルウレア系除草剤抵抗性を指します。

※使用上の注意事項、成分ごとの使用回数等についてはチラシ、ラベル等でご確認ください。

(倉石)

[目次へ戻る](#)



**食の安全性について考える(27)**

## 農薬と作物の味

農薬を取り扱うにあたり、大きな3つの安全性が問われることになる。第1は、農薬の取扱者すなわち農薬の製造、散布作業などに従事しているものが被害にあう場合。第2に、農薬が作物に残留し、それが摂取されて人体に影響を及ぼす場合。第3に、農薬が自然環境や生態系に及ぼす影響などについてである。特に、近年は環境運動の高まりとともに農薬への関心も一段と強まっている。それらのことを踏まえ、農薬の安全性について、わかりやすく解説した農薬工業会編「なるほど！なっとく！農薬Q&A」をしばらく掲載したい。(古津)



挿絵：加藤さん

**Q 最近の野菜は、昔食べたような味がしなくなった、と言われていません。収穫量は多くなっても、農薬を使うと味が落ちるのではないのでしょうか。**

**A 農薬を使用すると作物の味に影響があるという報告はありません。米や野菜、果物など作物の味は基本的には品種に左右され、そこに土壌の性質、肥料や水など栽培中の管理及び、日照、気温、降雨などの気象条件が加わって決まります。いくら優れた品種でも十分な管理をせず、気象条件にも恵まれなければ、本来の味を実現することはできません。更に作物の鮮度も味に影響します。**

味の評価は非常に主観的ですし、また時代による好みの変化もあります。昔のトマトはトマトの味がしたといわれますが、現在、主流になった糖分が多く甘味の強い「桃太郎」は、現代の消費者の嗜好にあったためにこれだけ普及したのです。りんごもかつては酸味の強い品種が主流でしたが、現在出荷量の50%以上を占める「ふじ」は、単に甘味が強いだけでなく、甘味に見合う酸味によるさわやかさが人気の理由です。昔も今も、トマトやりんごなど、いずれの作物にも農薬が使用されています。

広域物流の普及で、農作物の供給時期や地域的な広がり大きく拡大しました。そのため、時期を問わず多数の生産地の農産物を消費する機会も増えたことで、それぞれの味を比較する機会があります。熟期や鮮度は味に影響するので、この比較をした場合には、地元の農産物がおいしいと感じるのが普通です。その場合、農産物供給に広域流通が果たす役割は、別の価値観で評価する必要があるものと考えられます。

味との関連では作物の生育が深くかわります。病気や害虫の被害を受けると作物の生育が悪くなります。イネでは、もみへのでんぷんの蓄積がうまくいかなくなり、果物や野菜では、皮がざらざらになり果肉も萎縮し固くなったり、ひどい場合は腐敗し、あるいは虫に喰われた部分が変質し苦味を感じることも多くなります。どのような手段にせよ、作物を栽培するには、病害虫の防除が不可欠です。

農薬は、作物を病害虫から守り、本来その作物・品種が持っている収量を確保し、味などの品質を十分に発揮させるための手助けをしています。

[目次へ戻る](#)

## 今月のお奨め農薬

### 育苗箱施用に

## スタウトダントツ箱粒剤、スタウトダントツ箱粒剤 08、 スタウトダントツディアナ箱粒剤、箱いり娘粒剤

育苗箱施用法は約 40 年の歴史を持つ防除技術です。1970 年頃からの田植えの機械化に伴い、育苗様式も苗代で成苗を育苗する方式から育苗箱で稚苗・中苗を育苗する方式に変わりました。育苗箱施用法はこの苗の栽培方式の変化を利用して、田植え直前の苗に浸透移行性のある粒剤を散布して、苗を薬剤とともに移植することにより水稲生育初期に発生する害虫を防除する方法として考え出されました。1980 年代には育苗箱施用法は侵入害虫イネミズゾウムシに適した防除法として普及しました。その後、長期残効型の箱施用剤として、殺虫剤、殺菌剤、さらにこれらの殺虫・殺菌混合剤が開発され、現在では田植直後から本田中後期まで 2 ヶ月以上効果を持続する長期残効型の育苗箱施用剤も多数登録・販売されています。但し、薬剤ごとに適用病害虫に特長があり、また、使用法も田植前に育苗箱に散布するタイプ以外に、播種時や播種前に薬剤処理ができるタイプもあります。主な防除対象病害虫はいもち病、紋枯病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、コブノメイガなどです。



育苗箱施用法は約 40 年の歴史を持つ防除技術です。1970 年頃からの田植えの機械化に伴い、育苗様式も苗代で成苗を育苗する方式から育苗箱で稚苗・中苗を育苗する方式に変わりました。育苗箱施用法はこの苗の栽培方式の変化を利用して、田植え直前の苗に浸透移行性のある粒剤を散布して、苗を薬剤とともに移植することにより水稲生育初期に発生する害虫を防除する方法として考え出されました。1980 年代には育苗箱施用法は侵入害虫イネミズゾウムシに適した防除法として普及しました。その後、長期残効型の箱施用剤として、殺虫剤、殺菌剤、さらにこれらの殺虫・殺菌混合剤が開発され、現在では田植直後から本田中後期まで 2 ヶ月以上効果を持続する長期残効型の育苗箱施用剤も多数登録・販売されています。但し、薬剤ごとに適用病害虫に特長があり、また、使用法も田植前に育苗箱に散布するタイプ以外に、播種時や播種前に薬剤処理ができるタイプもあります。主な防除対象病害虫はいもち病、紋枯病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、コブノメイガなどです。

### 育苗箱施用剤を使用する場合にはつぎの注意が必要です。

#### ①地域事情に合った薬剤を選択する。

地域によって問題となる病害虫が違います。指導機関の情報に注意して適切な薬剤を選びます。

#### ②育苗箱施用剤を使用した後の同じ場所で、他の作物はなるべく栽培しない。

育苗作業を終わった同じ圃場で、他の作物を栽培すると、育苗中に土壤に浸み込んだ農薬がその作物に吸収される可能性があります。その結果、残留農薬として問題が生じる可能性があります。

#### ③長期残効型薬剤の効果を過信しない。

長期残効型薬剤でも水稲の全栽培期間、全病害虫を防除できるわけではありません。栽培後期の病害虫や突発的に発生する病害虫は本田散布用薬剤を使用して適切に防除することが必要です。

### お奨めの長期残効型の殺菌剤・殺虫剤混合育苗箱施用剤には以下の製品があります。

- I. スタウトダントツ箱粒剤<sup>\*</sup>、スタウトダントツ箱粒剤 08<sup>\*</sup>：主に初期害虫が問題となる地域にお奨めの製品(対象病害虫：いもち病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシなど)
- II. スタウトダントツディアナ箱粒剤：チョウ目(鱗翅目)害虫が問題となる地域にお奨めの製品(対象病害虫：いもち病、イネミズゾウムシ、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ、ニカメイチュウ、フタオビコヤガなど)
- III. 箱いり娘粒剤：紋枯病が問題となる地域にお奨めの製品(対象病害虫：いもち病、紋枯病、イネミズゾウムシ、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、コブノメイガなど)

<sup>\*</sup> スタウトダントツ箱粒剤、スタウトダントツ箱粒剤 08 は田植え前の薬剤散布だけでなく、播種時および播種前(床土混和、覆土混和)でも使用が可能な利便性の高い薬剤です。

(鳥取)

[目次へ戻る](#)

今月のご相談から

## 少成分の水稲除草剤 「ゼータワン、メガゼータ」とは？



**Q 1.** 有効成分数が少ない農薬が要望されていると聞きましたが、それは何故ですか？また、特別栽培農産物の定義と、その関連についても教えてください。

- A 1.** ①農林水産省が平成 19 年 3 月 23 日に「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」を改正して、減農薬・減化学肥料の農産物を特別栽培農産物と表示して生産・出荷出来るようになりました。
- ②**特別栽培農産物**とは、その農産物が生産された地域の慣行レベル（各地域の慣行的に行われている化学合成農薬及び化学肥料の使用状況）に比べて、化学合成農薬の使用回数が 50%以下、化学肥料の窒素成分量が 50%以下、で栽培された農産物です。ただし、有機農産物の J A S 規格で使用可能な農薬は節減対象から除外します。

この中で、使用した化学合成農薬の表示は、原則として商品名ではなく、**主成分を示す一般名称とすることになっている**ことから、有効成分数の少ない除草剤の出現が期待されていました。詳細は農林水産省のホームページでご確認下さい。

[http://www.maff.go.jp/j/jas/jas\\_kikaku/tokusai\\_a.html](http://www.maff.go.jp/j/jas/jas_kikaku/tokusai_a.html)

**Q 2.** 貴社から有効成分数が少ない水稲用初・中期一発処理除草剤が上市されたようですが、どんな除草剤なのですか？

- A 2.** 当社が新規開発した「プロピリスルフロン」1成分のみの「ゼータワン（1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ）」と、このプロピリスルフロンとピラクロニル（協友アグリ㈱の原体）を含有する「メガゼータ（1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ）」のことです。

特に「ゼータワン」はプロピリスルフロン1成分のみで、ノビエをはじめ、幅広い一年生雑草・多年生雑草に高い効果を示します。このため、1成分で初・中期一発処理除草剤としての性能を有する画期的な除草剤です。一方、「メガゼータ」はプロピリスルフロンとピラクロニルの2成分を合理的に配合する事により、幅広い雑草に安定した除草効果を発揮します。従って、ゼータワン及びメガゼータの両剤とも、農薬の使用成分数を減らした、減農薬米、特別栽培米の生産にも適した製品と言えます。

**Q 3.** 有効成分の「プロピリスルフロン」はいわゆるスルホニルウレア系除草剤（SU剤）と言われる化合物ですが、現在問題となっているSU剤に対して感受性の低下した雑草に対する効果は、どうなのでしょう？

- A 3.** 確かに化学構造的にはSU剤の範疇に含まれますが、プロピリスルフロンについては、化学構造の改変により、従来のSU剤に対して感受性の低下した雑草（ホタルイ、コナギ、アゼナ、ウリカワ、オモダカ、ミズアオイ等）に対しても高い効果を示します。



次頁へ続く

**Q4.** 「プロピリスルフロン」で効きが甘い雑草には、どんなものがありますか？

**A4.** 一年生雑草では「イボクサ」、多年生雑草では「アシカキ、キシユウスズメノヒエ」には効果が低いのでご注意ください。

**Q5.** 有効成分が「プロピリスルフロン」1成分のみの「ゼータワン」のノビエに対する効果の発現の仕方について教えてください。

**A5.** 処理時期によって効果発現の仕方が変わります。ゼータワンをタイヌビエに発生前処理した場合、一旦は出芽しますが、1～2葉期程度で生育が停止し、徐々に枯れていきます。一方、タイヌビエの2.5葉期処理の場合、薬剤処理後生育が抑制され、1週間後くらいから枯れ始めますが、効果の完成までに1ヶ月近くかかる場合もあります。

**Q6.** 「メガゼータ」は2種混合剤ですが、その特長は何ですか？

**A6.** 本剤は、1年生雑草、SU抵抗性雑草、オモダカやクログワイ等の多年生難防除雑草まで、各種雑草に安定した除草効果を発揮します。特にタイヌビエに対しては効果発現速度が速まることが確認されています。タイヌビエの発生前処理の場合、薬剤処理後から長期間発生を抑え、非常に高い枯殺効果が持続します。一方、タイヌビエの2.1葉期処理の場合、薬剤処理後1週間程度で枯死にいたりします。また、ホタルイ、ミズガヤツリに対する効果と残効性が補強されています。

(小川)

[目次へ戻る](#)**農薬登録情報** 2月22日・3月7日の主な適用拡大の内容です**適用拡大**

種類	薬剤名	変更点	作物	病害虫名	使用量ほか	
殺虫剤	ダントツ水溶剤	害虫追加	なし	チュウゴクナシキジラミ	2000倍 200～700L/10a	収穫前日まで 3回以内 散布
	ディアナSC	害虫追加	なす	オオタバコガ	2500～5000倍 100～300L/10a	収穫前日まで 2回以内 散布
				コナジラミ類	2500倍 100～300L/10a	
			トマト ミニトマト	オオタバコガ	2500～5000倍 100～300L/10a	
	ディアナWDG	害虫追加	なし	チュウゴクナシキジラミ	5000倍 200～700L/10a	収穫前日まで 2回以内 散布
ベストガード水溶剤	害虫追加	なし	チュウゴクナシキジラミ	1000倍 200～700L/10a	収穫14日前まで 3回以内 散布	

(阿部)

[目次へ戻る](#)

**病害虫発生情報**

3 / 8 ~ 1 5

**三重県**

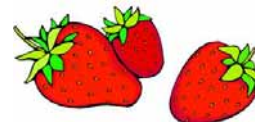
\* 3月14日 注意報 トマト(施設・冬春作型)、いちご(施設) / 灰色かび病

当社登録薬剤:

トマト:ゲッター水和剤、スミブレンド水和剤、スミレックスくん煙顆粒、スミレックス水和剤、  
ダコニール1000他、ベンレート水和剤、ポリオキシソルベールAL水溶剤「科研」

いちご:スミレックスくん煙顆粒、スミレックス水和剤、ポリオキシソルベールAL水溶剤「科研」

詳細は: <http://www.mate.pref.mie.lg.jp/Bojyosyo/teikyo.htm>

**島根県**

\* 3月14日 特殊報 トルコギキョウ / キキョウトリバ

当社登録薬剤:該当なし

詳細は: <http://www.pref.shimane.lg.jp/nogyogijutsu/byougaityuu/>

**愛媛県**

\* 3月12日 注意報 うめ、もも、びわ、キウイフルーツ、なし等 / 果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ)

当社登録薬剤:

うめ:ダントツ水溶剤

もも:スミチオン水和剤40、スミチオン乳剤、ダントツ水溶剤、アグロスリン水和剤、アディオソルベール乳剤

びわ:ロディー水和剤

キウイフルーツ:アディオソルベール乳剤

なし:アグロスリン水溶剤、アディオソルベール乳剤、アディオソルベールフロアブル、スミチオン乳剤、  
スミチオン水和剤40、ダントツ水溶剤、パーマチオン水和剤、ロディー水和剤

詳細は: <http://www.pref.ehime.jp/060nourinsuisan/130byocyubojo/00002406030129/byocyubojo/>

**宮崎県**

\* 3月9日 特殊報 さつまいも(かんしょ) / サツマイモヒサゴトビハムシ

当社登録薬剤:該当なし

詳細は: <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki/10/10.htm>

**鹿児島県**

\* 3月8日 特殊報 トマト/トマト黄化病(タバココナジラミ及びオンシツコナジラミにより媒介)

当社登録薬剤:スミロディー乳剤、ダントツ水溶剤、ダントツ粒剤、ディアナSC、ベストガード水溶剤、  
ベストガード粒剤、粘着くん液剤、ゴッツA(コナジラミ類)

詳細は: <http://www.jppn.ne.jp/kagoshima/>



適用内容を確認して、地域に適した薬剤をお使いください。

(小川)

[目次へ戻る](#)

## トピックス 合同会社・光合星の川村鉄兵氏が 第51回全国青年農業者会議プロジェクト発表で 農林水産大臣賞を受賞！

「合同会社 光合星（こうごうせい）」というインパクトの強い名前を覚えておられる方も多いのではないのでしょうか？以前、本誌の「農家さん訪問記」で紹介しました、福井県の若手農家さん3名が立ち上げた農業生産法人で、36棟（約1.2ha）のハウスでほうれんそうを周年生産しておられます。私たちが取材したのは2009年8月で、今から2年半余り前のことです。詳しくは本誌バックナンバー（No.57）をご覧ください。

<http://www.i-nouryoku.com/agora/dayori/pdf/No57.pdf>

このたび、光合星のメンバーである川村鉄兵さん（32）が、東京都内で開催された第51回全国青年農業者会議（平成24年2月28日～3月1日）で行われたプロジェクト発表（園芸・特産部門）にて、見事、最高賞である**農林水産大臣賞を受賞**されました。

発表テーマは、「**ほうれんそう生育予測システムの開発による企業運営の円滑化**」です。福井県では初めての栄冠とのことです。おめでとうございます！！ここにご報告して皆様と喜びを分かち合いたいと思います。

まずは、今回の賞について説明します。全国青年農業者会議は、全国農業青年クラブ連絡協議会と社団法人全国農村青少年教育振興会が主催する大会で、専業青年農業者300名余りが一同に集い、日頃の経営や新技術についてのプロジェクト発表や意見発表の全国大会を行います。

この大会でプロジェクト発表に参加するには、まず予選を勝ち抜く必要があります。川村さんは、県大会（福井県農業青年交換大会：平成23年2月2日）で最優秀賞を受賞して福井県代表となり、続いて北陸大会（北陸ブロック農業青年会議：平成23年11月10日～11日）でも最優秀賞を受賞して北陸ブロック代表になりました。そして、今回の全国大会で見事、栄冠を勝ち取ったのです。全国から激戦を勝ち抜いて集まった代表の中から選ばれたのですから、どれだけすごいかが良く分かります。



賞状を受け取る川村さん

では、受賞講演の概要を紹介しましょう。

ほうれんそうの周年栽培では、収穫時期が重ならないよう播種時期を分散させますが、その後の生育速度の違いで収穫適期が重なることがあります。こうなると、収穫し切れなかったり、出荷調整・袋づめを委託しているJAのパッケージセンターの運営に悪影響を及ぼしたりします。この問題は、忙しい日に臨時雇用を実施すれば解決しますが、それがいつになるのかが事前に分からないと対応できません。

そこで、収穫時期を予測しようと考



えたのですが、うまく実施できそうなものが無かったため、自作することにしました。約1年に渡ってデータを集め、福井農林総合事務所のご協力の元、気象データをどのように使うと、生育状況とよい関係性が得られるか、試行錯誤を続けました。そうして生まれたのが「生育予測システム」です。これを更に改良し、簡単なデータ入力で高い精度を誇る「生育予測システム Ver.2」を完成させました。システムは、**播種日、現在の草丈、気象データの貼り付け、調査日の入力だけで収穫日が予測できる、画期的なものになりました。精度もかなり高く、通常栽培以外に、業務用ほうれんそうにも適用できます。**



光合星のメンバー。左が川村さん(髪を切る前です)。  
(写真提供:JA 福井市)

収穫日が分かるようになりましたので、当初の目的である「雇用計画支援システム」を作成しました。このシステムの画面は、上半分が各ハウスの収穫予想日、下半分がカレンダーで、余裕のある日は青、特に多忙な日は赤というように色分けすることで、**およそ2週間先の状況が「一目」でわかるように工夫されています。**これにより、臨時雇用や就業計画を大幅に改善することができました。JAと情報共有することで、パッケージセンターの運営も円滑になり、喜ばれています。

私たちが初めて取材した時は、栽培を始めてからまだ日も浅く、雑草害との戦いのさなかでした。その後、短期間で大きく飛躍された姿を拝見して、深い感銘を受けました。川村様、すばらしいニュースをどうも有難うございました。(南)

[目次へ戻る](#)

## アンケート当選者発表

アンケートにお答え戴いた i-農力会員の皆様、大変ありがとうございました。お寄せいただいたご意見を反映し、本誌を充実させていきますので、どうぞご期待ください。また、厳正な抽選の結果、以下の方が当選されましたので発表します。おめでとうございます。

### 「りんご」当選の皆様 (会員番号)

NA1043、NA1197、NA1618、NA0552、NA0977、NA3022、  
NA1547、NA1382、NA2593、NA1449、NA1399、NA0501、  
NA0463、AD0033、NA1792、NA1861、NA2963、NA1368、  
NA1211、NA2736、NA2059、NA1228、NA0099、NA1668、  
NA1877、NA2175、NA2924、NA2270、NA3403、NA2607  
(以上、30名様)

### 「デコボン」当選の皆様 (会員番号)

NA3176、NA3362、NA3128、NA3161、NA3380、NA2506、  
NA3319、NA2833、NA2574、NA3130、NA1843、AH0559、  
NA1666、NA3276、NA3033、NA1576、AH0493、AH0557、  
NA1700、NA1389、AH0340、NA1555、NA2685、NA0397、  
NA3395、AH0597、NA3250、NA3124、NA0948、NA1380  
(以上、30名様)

たくさんのご応募  
ありがとうございました！



抽選風景

[目次へ戻る](#)

# 最近の「お・・美味しい！」

弊社相談室から佐伯がお送りします  
最近の「お・・美味しい！」  
女性の目・主婦の目・はたまたま酒呑み??の目(笑)で、  
毎月「これぞ！」というものを紹介します。  
どうぞお楽しみに♪♪

## 沖縄料理は素朴で美味しい素材の味

今回の「お・・美味しい！」は、**沖縄料理**の話題です。なぜ急に沖縄なのかと言うと、先月末に沖縄まで取材へ出かけたからです。そう！i-農力だより来月号の「農家さん訪問記」は沖縄の農家さんご紹介になります。どうぞお楽しみに！美味しい話題はホットなうちに・・・ということで、フライングですが今月号で沖縄の美味しい話をしてしまいます。

**取材の合間を縫って、今回も地元のスーパーマーケットに行くことに成功しました。**しかも今回は、取材前に立ち寄ってもらったファーマーズマーケット「ちゃんぷるー市場」と、那覇市内にあるスーパーマーケットの豪華二本立て(笑)！ちゃんぷるー市場には、地元の農家さんが持ち寄った農産物がいっぱい、本土では見かけない野菜や果物が並びます。ここでは、取材前だというのに「島にんじん」と「アテモヤ(という果物)」を購入しました。そして取材後に行ってみた那覇市内のスーパーマーケットでは、海ぶどうやモズクなどの海草類、スパムポークやジーマーミー豆腐などの沖縄食材、おまけに薫餅(こんぺん)と呼ばれるお菓子や、なぜか石鹸まで購入してしまいました(お・・重い・・・)。



**早速、帰宅してからそれら食材を使って私なりに「沖縄料理(もどき)」を作ってみました。**沖縄料理といえばゴーヤチャンプルーぐらいしか作ったことがない私。でも、取材後に連れて行ってもらった沖縄料理屋さんで食べたものなどを思い出して、見様見真似で作ってみたのが、「①ポーク入りソーミンチャンプルー」「②海ぶどう満載の海鮮サラダ」「③島にんじんとツナフレークの炒め物」などです。いずれも、予めホームページなどでレシピを参考にして作りましたが、沖縄料理は素材の味を大事にするらしく、基本的にかつおダシと塩での味付けが多いようです。そのためどれもあっさりしていて、味

も優しいので何しろ飽きない！おかずにも、お酒のアテにもバッチリです。島にんじんは黄色くて、火を通すととても甘くなります。色合いも鮮やかで料理に加えると彩り豊かな一品となります。海ぶどうは食べるとプチプチと歯応えの楽しい海草です。今回はイカとサーモンのお刺身の上に大量に乗付けてみました。お刺身とのコラボレーションは最強で、とっても美味でした。

**さて、次に「アテモヤ」です。**アテモヤはチェリモヤとバンレイシという果物を掛け合わせて出来た果物だそうで、今回初めて沖縄で出会うことができました。追熟させてから食べるタイプの果物だったので、せっかくだからと、いつもお昼ご飯を食べている同僚と一緒に食べることにしました。アテモヤは食べる前にまず、冷やしておきます(別名：森のアイスクリームというくらいなので)。で、ナイフ入刀！お、柔らかい。切る時の感触としては「洋ナシ」に近い。割ってみたら、果肉は白い！種がある！香りは特に無し(これが不思議)。まずは一口。味は、ええと、ライチに近いかな、それにマンゴーとかパイナップルをすこし混ぜたような・・・？甘みだけでなく酸味もあって、ヨーグルトのような爽やかさも・・・要は美味！！こりゃ美味しい！食感は、ちょっと繊維があるところがパイナップルっぽい？でも舌触りは滑らかで、そのあたりは洋ナシのよう・・・。スプーンですくって食べられる、ほんとにアイスクリームのような果物でした。同僚にも評判は上々で、種を取っておいて植えてみよう！という話に・・・さて、どうなることやら(笑)。



**沖縄へは、今回、人生上2回目の訪問でした。**仕事で1泊2日の滞在だったとはいえ、その独特な南国の雰囲気・食材などに触れることができ、非常に内容の濃い取材旅行でした。まだまだ私の知らない「何か」がありそうで、それを探しにまた行ってみたい！と思いました。

(佐伯)

[目次へ戻る](#)

## ～ 編集後記 ～



今回の農家さん訪問は千葉県房総半島の南端に近い館山市でした。本社ビルからは東京湾をはさんで対岸の千葉県の工場地帯が見え、出発前にはすぐに館山市に到着すると思込んでいました。ところが、千葉県に移動した時間帯が悪かったのか、特急列車がなく、東京駅から京葉線の普通電車に乗り、蘇我で内房線に乗り換えて、館山まで2時間以上かかる旅でした。しかし、ゆっくりとした旅は色々なものに出会え楽しいものです。その一つ、SLに出会うことができました。駅名は忘れましたが、プラットホームには多くの鉄道ファンが集まっており、線路の近くにカメラを構える人々がずらりと並び、駅に続く土手、畑、道路にもカメラの列が続いていました。袖ヶ浦、木更津、君津をすぎると、間もなく線路は単線となり、小さなトンネルをいくつも、いくつも、通り抜けて海岸線を縫うように進みます。トンネルとトンネルの間にはちいさな浜辺があり、海岸近くまで、山裾が迫っていました。このような小さなトンネルの連続に、不思議の国のアリスのように別世界に入っていくのではと感じていると、突然、開けた場所に出て、気がつくところ館山市でした。農家さんの苦労話で、「昔は車が少ないので、農家自身がいちごを担ぎ、列車に揺られて東京へ運んでいた」と聞き、東京との距離感が判らなくなっていました。ところが、今では整備された道路と東京湾アクアラインを通ると1時間程で羽田空港に到着すること、東京からの距離感が輸送手段で揺れ動くことを感じた農家さん訪問でした。

(山脇)

私が参加している歩く会「タケダウォーク」の1月は、「新宿山ノ手七福神めぐり・12000歩」のテーマで14日にJR飯田橋駅西口に集合でした。風が冷たい日でしたが関東エリアから77人が集まり、賑やかな歩く会になりました。飯田橋駅から神楽坂方面に歩くと、まもなく毘沙門天が祭ってある善国寺に到着。神楽坂から新宿方面に向って歩く道々、宮城道夫記念館に立ち寄り見学もありました。月毎に担当幹事がいて、その人たちの誘導で最終点まで歩きます。新宿では花園神社で記念撮影をしました。総勢77人を一枚の写真におさめるので、出来上がった写真から自分を見つけるのも大変です。目立つ色の服を着るとか、最前列に並ぶとか、自分なりに工夫をして写真に納まっています。私は、この花園神社で「だるまおみくじ」を買いました。だるまの体内におみくじが納められていました。くじ運の悪い私が恐る恐るくじを取り出してみたら・・・やった！大吉が出てきました。中を読んでもみると、なんだかいい事づくめの文字。今年の運勢は良いと信じて日々を過ごそうと思いました。去年は大震災があり暗い気持ちで過ごした日々。あれから1年経った3月11日、今年も私は仙台に帰って自宅でその日を迎えました。部屋の傷あとは、あの日を忘れないように残してあるのですが、やはり地震は怖いし、ちょっとした揺れでも身体がすくんでしまい、未だ地震恐怖症継続中です。

(宮城県仙台市出身・手塚)

次月号の - 農力だよりは  
4月27日(金)の発行予定です。  
どうぞお楽しみに！！

[目次へ戻る](#)